⑵　国内法人及び国内在住者においては、令和04・05・06年度競争参加資格（全省庁統一資格）のうち、「役務の提供等」で「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされた者であること。なお、上記資格を有していない者については、企画提案書等の提出期限までに、上記資格を取得すること。

⑶　現在、国又は政府関係機関等から補助金交付の停止又は契約に係る指名停止等の行政処分を受けていないこと。

3　企画提案書の評価基準

⑴　業務の実施内容等に関する評価

⑵　業務実施主体の適格性に関する評価

⑶　ワーク・ライフ・バランス等の推進状況に関する評価

4　手続等

⑴　担当部課　〒105―0001 東京都港区虎ノ門二丁目10番１号　虎ノ門ツインビルディング　独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構　石炭開発部企画課
Email：koubo-h23053@jogmec.go.jp

⑵　募集要領等の公布期間及び場所　令和５年12月25日（月）から、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構ＨＰ上にある最新の入札情報ページ（トップページ＞入札・公募＞入札・公募情報）にて公布する。

⑶　企画提案書等の提出期限、場所及び方法令和６年２月14日（水）17時まで、上記⑴に電子メールにより提出すること。
※問い合わせは上記⑴にて土曜日、日曜日及び祝日を除く10時～17時の間で受け付ける。

5　その他

⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語とし、通貨は日本円とする。

⑵　契約保証金　免除

⑶　虚偽の内容が記載されている企画提案書は、無効とする。

⑷　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑸　契約書作成の要否　要

⑹　手続きにおける交渉の有無　有

⑺　「契約に係る情報の公表について」（独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構ＨＰトップページ＞入札・公募＞契約に係る情報の公表について）を参照の上、その内容について同意了承すること（参照：https://www.jogmec.go.jp/news/bid/keiyakujoho001.html）

⑻　他詳細については募集要領による。

6　Summary

⑴　Contracting entity : Yoshiaki Igarashi Executive Vice President of Japan Organization for Metals and Energy Security (JOGMEC)

⑵　Classification of the products to be procured : 71, 27

⑶　Nature and quantity of the products to be required : Data base services on supply, demand, and market trends in the upstream coal sector.

⑷　Time-limit for the submission of proposals ; 17 : 00, February 14, 2024

⑸　Contact point for the explanatory materials related to the proposal : Planning Division, Coal Development Department, Metals Environment, Seafloor Mineral Resources & Coal Unit, Japan Organization for Metals and Energy Security, 2―10―1 Toranomon, Minato-ku, Tokyo, 105―0001, Japan, Email : koubo-h23053@jogmec.go.jp

⑹　Qualification for participation : Suppliers eligible for participation are those who shall :

①　not come under Article 3 of the Public Announcement on the Qualifications for participating in the Tendering Procedures by JOGMEC.

②　have Grade A, B or C on “offer of services etc” in the Kanto･Koushinetsu district. These qualifications are specified in tender by Ministry of Economy, Trade and Industry (single qualification for every ministry and agency), in the fiscal years 2022, 2023 and 2024.

③　For other requirements for participation, refer to the explanatory materials.

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和５年12月25日

国立研究開発法人国立環境研究所
理事長　木本　昌秀

◎調達機関番号　812　◎所在地番号　08

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量
研究用計算基盤　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本研究所において、地球規模の環境変動に伴う現象の把握及び影響の解明に関する研究分野における大規模な計算、将来予測及びモデル解析に関する数値シミュレーションを行うため、また、貴重な研究データの集約、共有、公開を行うためのプラットフォーム的な役割を果たすデータ基盤を整備するために導入する。

⑸　導入予定時期　令和８年１月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　本システムは高性能計算にも適用可能な仮想化基盤を中心とし、計算ノード群、共有ファイルシステム、ログインノード群、管理サーバ群、及びこれらを接続するネットワークから構成されること。ただし、計算ノード群、ログインノード群、管理サーバ群は仮想化基盤と統合した形を可能とする。

②　計算ノード群については、以下の要件を満たすこと。

・ベクトル型プロセッサを搭載する計算ノード群は、現有ベクトル型計算機（NEC SX-Aurora TSUBASA, 総演算性能622.8TFLOPS）と同等以上の性能を有すること。

・汎用ＣＰＵを主とする計算ノード群は、理論演算性能において仮想化基盤と合わせて現有スカラー型計算機（HPE Apollo 2000, 総演算性能86TFLOPS）の約45倍である４PFLOPS以上であること。

・本研究所が指定するプログラムを用いて行うベンチマークテストの結果が所定の要件を満たすこととする。

・Fortran・C・C++プログラムから引用可能な、高度に最適化された科学技術計算向きのライブラリを備えること。

・Fortran・C・C++プログラムから利用可能なパフォーマンス解析ツール・並列化支援ツールを備えること。

③　仮想化基盤については、以下の要件を満たすこと。

・計算ノード単体あたりの主記憶装置の総記憶容量は256GiByte以上、主記憶装置のバンド幅は500GByte／s以上であること。

・ＣＰＵコアあたりの倍精度実数演算での理論演算性能は25GFLOPS以上、ＣＰＵコアあたりの主記憶容量は２GiByte以上であること。

・一部のノードに演算加速装置として、ＧＰＵを備えること。倍精度実数演算での理論演算性能のうちＧＰＵが提供する割合が仮想化基盤の25％を超えないこと。

・計算ノード単体あたりの主記憶装置の総記憶容量が2048GiByte以上を備えるノードを数台有すること。

④　高速共有ファイルシステムについては、以下の要件を満たすこと。

・有効利用容量は、合計で１PByte以上であること。

・すべての計算ノード及びすべての仮想化基盤上の仮想サーバから共有ファイルシステムに対して、200GB／s以上の転送速度で読み書きが可能であること。

⑤　大容量共有ファイルシステムについては、以下の要件を満たすこと。

・有効利用容量は、合計で20PByte以上であること。

・すべての計算ノード及びすべての仮想化基盤上の仮想サーバから共有ファイルシステムに対して、100GB／s以上の転送速度で読み書きが可能であること。

⑥　動作確認及び性能評価のために行うプレベンチマークテストの概要は導入説明書に示す。（本テストの結果は、総合評価による判定には含めないものとする。）

⑦　性能評価のために行うベンチマークテストの概要は導入説明書に示す。

⑺　総合評価の概要　落札方式は価格及び性能等の総合評価による。なお、総合評価の概要は導入説明書に示す。